

3-11 認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式について

認知症ケアの質の確保・向上のために開発された「認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式」については、実践的な使用以外でも、教育教材としての使用にも効果があると考えている。

今後、認知症介護研究・研修センター（東京・仙台・大府）の共催で、認知症介護指導者を対象とした「センター方式認知症介護指導者向け研修」（注）を実施することとしている。この研修を受けた認知症介護指導者について、都道府県におけるセンター方式普及のため、有効な活用を検討願いたい。

（注）センター方式認知症介護指導者向け研修

10月15日・16日、1月18日・19日（開催場所：東京センター）

また、同一の都道府県内の複数の職能団体等から、東京センターに対し、ほぼ同時期にセンター方式に関する講習会を開催して欲しいとの依頼が寄せられる場合がある。センター方式は、多職種が同一のセンター方式のシートを共同利用しながらケアマネジメントを展開していくことをねらいの一つとしていることから、多職種の団体に対して合同で講習会を行うことができるよう、ご配慮をお願いしたい。